

グルーの保管方法

増粘劣化を早めないための要チェックポイント



POINT.1 直射日光を避け、涼しい場所（許容範囲 18～28℃）で保管する

※冷やし過ぎも成分分離や結露の原因となるので注意が必要です。
常に付属のアルミ袋の中に乾燥剤を入れ、チャックをしっかり閉め、立てた状態で保管してください。

POINT.2 絶対に小分けにせず正式な容器のまま使用

※グルーの容器は専用の特殊な素材を使用しております。
一般のプラ容器やガラス容器などには、絶対に小分けにしたり移し替えたりしないでください。

POINT.3 使用の度に確実にキャップを閉める

キャップを閉める時の注意点は？



容器からあふれ出るグルー

Check 1 グルーを容器から出した後、ノズルからグルーがあふれ出ているにも関わらずすぐにキャップを閉めないこと！（左図参照）
グルーがあふれ出てなくなるまで中の空気を押し出して下さい。

Check 2 ノズルからグルーがあふれ出なくなることを確認したら、ノズル部分に付着したグルーを確実に拭き取ってください。
同時に、キャップの内側にグルーが付着していないかを確認し、もし付着していれば確実に拭き取ってください。（左図参照）



キャップの内側も拭き取る

Check 3 ノズルとキャップの内側に付着したグルーをキレイに拭き取ったら、キャップをしっかり閉めてください。
上記の作業を怠って使用を続けると、グルーの劣化を促進させるだけでなく、接着強度「持続力」に影響が出てしまいます。

※使用期限を過ぎたグルーを使用してはいけません。

TOPICS

ノズルに付着したグルーは常に綺麗に拭き取る

グルーを綺麗に拭き取らずにキャップを閉めると… グルーの劣化が急速に早まります。



開封後のグルーの正しい使用・保管方法



◆毎回！キャップを閉める前にノズルのグルー＆汚れをしっかりと拭き取ること



◆キャップを確実に閉めている状態。施術時も保管時も常にこの状態を保つこと



◆施術時以外は必ず付属のアルミ袋（乾燥材入り）の中に入れて劣化を防ぐこと



◆キャップが確実に閉まっていないため容器内で急速に劣化が進んでしまう



◆キャップを閉めずに放置している。使用毎に必ず確実にキャップを閉めること